荒川区民総幸福度(GAH)に関する 区民アンケート調査

≪ 集計結果 ≫

平成26年3月 荒川区

目 次

I	調査概要	1
\blacksquare	回答者の属性	4
Ш	集計	8
1.	健康·福祉	8
	(1)運動の実施	8
	(2)健康的な食生活	8
	(3)体の休息	9
	(4) つながりがある実感	9
	(5)自分の役割がある実感	10
	(6)心の安らぎがある実感	10
	(7)医療の充実	11
	(8)福祉の充実	11
	(9)健康の実感	12
	(10)幸せにとって特に重要だと思うもの	12
2.	- 子育て·教育	13
	(1)規則正しい生活習慣の習得	13
	(2)「生きる力」の習得	13
	(3)親子コミュニケーションの充実	14
	(4)家族の理解・協力	14
	(5)子育て・教育環境の充実	15
	(6)地域の子育てへの理解・協力	15
	(7)望む子育てができる環境の充実	16
	(8)子どもの成長の実感	16
	(9)幸せにとって特に重要だと思うもの	17
3.	産業	18
	(1)生活の安定	18
	(2)ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)	
	(3) 仕事のやりがい	19
	(4)まちの産業	19
	(5)買い物の利便性	20
	(6)まちの魅力	20
	(7)生活のゆとり	21
	(8)幸せにとって特に重要だと思うもの	21

4.	環境	22
	(1)施設のバリアフリー	. 22
	(2) 心のバリアフリー	. 22
	(3)交通の利便性	. 23
	(4) まちなみの良さ	. 23
	(5)周辺環境の快適さ	. 24
	(6)持続可能性	. 24
	(7)生活環境の充実	. 25
5.	文化	26
	(1)興味・関心事への取り組み	. 26
	(2)生涯学習環境の充実	. 26
	(3)地域への愛着	. 27
	(4)地域の人との交流の充実	. 27
	(5)地域に頼れる人がいる実感	. 28
	(6)文化的寛容性	. 28
	(7)充実した余暇・文化活動や地域の人とのふれあいの実感	. 29
	(8)幸せにとって特に重要だと思うもの	. 29
6.	安全·安心	30
	(1)犯罪への不安	. 30
	(2)交通安全性	30
	(3)生活安全性	31
	(4)個人の備え	31
	(5)災害時の絆・助け合い	32
	(6)防災性	32
	(7)安全・安心の実感	33
	(8)幸せにとって特に重要だと思うもの	33
7.	総合	34
	(1)幸せにとって重要だと思うもの [6分野]	34
	(2)幸福実感	35
8.	自由記述	36
	(1)あなたの幸せにとって重要だと思うこと	36
	(2)あなたにとって不幸だと感じることや生活をしていく上で不安だと感じるこ	لح.
		38
	(3)現在のあなたの人生に影響を与えるような出来事	40
IV	調査票	45

I 調査概要

1. 調査の目的

荒川区では、だれもが幸せを実感できる街「幸福実感都市あらかわ」の実現を目指して、荒川区民総幸福度(グロス・アラカワ・ハッピネス:GAH)の取り組みを進めている。

本調査は、区民の皆様が日々の生活のなかで感じていることや地域について実感していることなどを把握し、今後の行政に資することを目的とする。

2. 調査の内容

荒川区基本構想に定める6つの都市像に対応した「健康·福祉」「子育て·教育」「産業」「環境」「文化」「安全·安心」の6分野ごとの区民の幸福実感及び自由記述、属性等

3. 調査の設計

(1)調査区域 荒川区全域

(2)母集団

荒川区在住の満20歳以上の男女(荒川区住民基本台帳による)

(3)標本数

4,000 サンプル

(4)抽出方法

層化 2 段無作為抽出(7 地区に分類し対象者を抽出)

(5)調査期間

平成 25 年 10 月 1 日(火)~平成 25 年 10 月 28 日(月)

4. 調査の方法

(1)配布方法

郵送による配布

(2)回収方法

郵送または電子申請(パソコン、携帯電話、スマートフォンを利用)による回収

(3)調 査 票

別添調査票を使用

5. 回収結果

(1)回収方法別

回収方法	回収数	(構成比)
郵送回収	1,808	91.8%
電子申請	149	7.6%
持参	13	0.7%
合 計	1,970	100.0%

(2)地域別

地区名	地区名 対象人口 (構成比) 配布数		回収数	回収率	
南千住	36,521	20.7%	840	424	50.5%
荒川	27,447	15.6%	640	332	51.9%
町屋	24,328	13.8%	560	256	45.7%
東尾久	22,897	13.0%	520	252	48.5%
西尾久	21,672	12.3%	480	236	49.2%
東日暮里	23,231	13.2%	520	236	45.4%
西日暮里	20,002	11.4%	440	179	40.7%
無回答	_		_	55	<u>—</u>
合 計	176,098	100.0%	4,000	1,970	49.3%

(3)年齢別

年代	対象人口	(構成比)	配布数	回収数	回収率
20 代	25,757	14.6%	559	141	25.2%
30 代	34,174	19.4%	800	336	42.0%
40 代	32,228	18.3%	735	342	46.5%
50 代	23,361	13.3%	523	271	51.8%
60代	26,461	15.0%	618	369	59.7%
70 代	21,287	12.1%	465	312	67.1%
80 代以上	12,830	7.3%	300	149	49.7%
無回答		_	_	50	
合 計	176,098	100.0%	4,000	1,970	49.3%

6. 集計の見方

- (1)集計は、小数点第2位を四捨五入して算出した。したがって、回答率を合計しても100%にはならず、1%の範囲で増減することがある。
- (2)回答の比率(%)は、その設問の回答者数を基数として算出した。したがって、複数回答の設問はすべての比率を合計すると 100%を超えることがある。
- (3)本文やグラフ・数表上の選択肢表記は、場合によって語句を簡略化してある。
- (4)本文では、全体平均と比べ、統計的に有意差のあるものを中心にふれている。図表上で数値が高いものでも、有意差がなく本文でふれていない場合がある。なお、分析軸の基数が30以下のものについては、少数意見でも比率が拡大され有意差が生じやすいため、分析結果では基本的にふれないものとした。
- (5)この調査の標本誤差は、おおよそ下記のとおりである。標本誤差は次表によって得られ、① 比率算出の基数(n)及び②回答の比率(p)によって誤差幅が異なる。

標本誤差
(2段階抽出) =
$$2\sqrt{2 \times \frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

N=母集団数 n=比率算出の基数 p=回答の比率

	回答の比率	90%または	80%または	70%または	60%または	50%前後
基数(n)	(n)	10%前後	20%前後	30%前後	40%前後	30 /0 削損
1,970		±1.9%	±2.5%	±2.9%	±3.1%	±3.2%
1,800		±2.0%	±2.7%	±3.1%	±3.3%	±3.3%
1,400		±2.3%	±3.0%	±3.5%	±3.7%	±3.8%
1,000		±2.7%	±3.6%	±4.1%	±4.4%	±4.5%
600		±3.5%	±4.6%	±5.3%	±5.7%	±5.8%
200		±6.0%	±8.0%	±9.2%	±9.8%	±10.0%

- (注) 1. 表は $\frac{N-n}{N-1}$ = 1として計算した。
 - 2. 層化を行った場合の誤差は上記表の値よりやや小さくなる。
 - 3. この表の見方は次のとおりである。 ある設問の回答者が 1,970 人であり、その設問中の選択肢の回答比率が 80%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも±2.5%の範囲内(77.5%~82.5%)である。

Ⅱ 回答者の属性

(1) 性別

	人	構成比	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%
男性	768	39.0%							
女性	1,144	58.1%							
無回答	58	2.9%							
計	1,970	100%							

(2) 年代

	,	構成比	0%	2%	4%	6%	8%	10%
20~24 歳	57	2.9%						
25~29 歳	84	4.3%						
30~34 歳	166	8.4%						
35~39 歳	170	8.6%						
40~44 歳	186	9.4%						
45~49 歳	156	7.9%						
50~54 歳	143	7.3%						
55~59 歳	128	6.5%						
60~64 歳	189	9.6%						
65~69 歳	180	9.1%						
70~74 歳	170	8.6%						
75~79 歳	142	7.2%						
80 歳以上	149							
無回答	50	2.5%						
計	1,970	100%						

(3)居住地

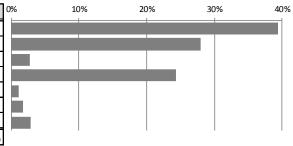
	人	構成比	0%	10%	20)%	30%
南千住	424	21.5%				3	
荒川	332	16.9%			#		
町屋	256	13.0%					
東尾久	252	12.8%		::::::::::::::::::::::::::::::::::::::			
西尾久	236	12.0%					
東日暮里	236	12.0%					
西日暮里	179	9.1%					
無回答	55	2.8%					
計	1,970	100%		■二丁目	図三丁目	□四丁目	■五丁目
			□六丁目	■七丁目	回八丁目	口丁目無記入	

(4)居住年数

	人	構成比	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%
1年未満	57	2.9%							
1~2年	87	4.4%							
3~4年	148	7.5%							
5~9年	227	11.5%							
10~14年	164	8.3%							
15~19年	97	4.9%							
20年以上	1,130	57.4%							
無回答	60	3.0%							
計	1,970	100%							

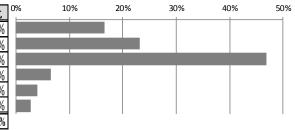
(5)居住形態

	人	構成比
持ち家(一戸建て)	775	39.3%
持ち家(集合住宅)	550	27.9%
借家(一戸建て)	54	2.7%
借家(集合住宅)	479	24.3%
寮·社宅	21	1.1%
その他	34	1.7%
無回答	57	2.9%
計	1,970	100%



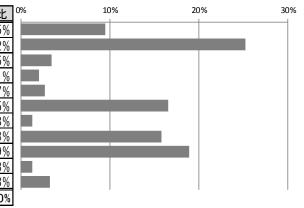
(6)世帯構成

	人	構成比
一人暮らし	327	16.6%
夫婦のみ	456	23.1%
親·子(二世代家族)	923	46.9%
親·子·孫(三世代家族)	130	6.6%
その他	79	4.0%
無回答	55	2.8%
計	1,970	100%



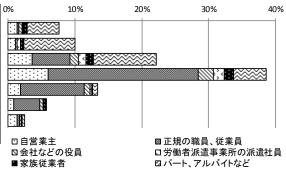
(7)職業

	人	構成比
自営業主	187	9.5%
正規の職員、従業員	497	25.2%
会社などの役員	68	3.5%
労働者派遣事業所の派遣社員	41	2.1%
家族従業者	53	2.7%
パート、アルバイトなど	326	16.5%
学生	25	1.3%
専業主婦、専業主夫	311	15.8%
無職	372	18.9%
その他	25	1.3%
無回答	65	3.3%
計	1,970	100%



(8)平均的な就業時間(休憩時間は除き、残業時間は含む)

	人	構成比					
4時間未満	89	7.6%					
4~5時間	117	10.0%					
6~7時間	260	22.2%					
8~9時間	453	38.6%					
10~11時間	157	13.5%					
12時間以上	67	5.7%					
無回答	29	2.5%					
計	1,172	100%					



(8)無職のかたの現状

	人	構成比	0%	10%	20%	30%	40%	50%
仕事を探している	45	12.1%						
仕事を探していない	165	44.4%						
その他	121	32.5%						
無回答	41	11.0%						
計	372	100%	-					

(9)配偶者の有無

	人	構成比	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%
現在、配偶者がいる(届出の有無に関らず)	1,212	61.5%								
結婚していたが、離婚・死別等で現在は配偶者がいない	238	12.1%								
結婚したことはない	414	21.0%								
無回答	106	5.4%								
計	1,970	100%								

(10)配偶者の職業

	一人	構成比	0%	10%	20%	30%	40%
自営業主	149	12.3%					
正規の職員、従業員	404	33.3%					
会社などの役員	68	5.6%					
労働者派遣事業所の派遣社員	19	1.6%					
家族従業者	34	2.8%					
パート、アルバイトなど	136	11.2%					
学生	1	0.1%					
専業主婦、専業主夫	182	15.0%					
無職	191	15.8%					
その他	12	1.0%					
無回答	16	1.3%					
計	1,212	100%					

(11)世帯全体の年間収入

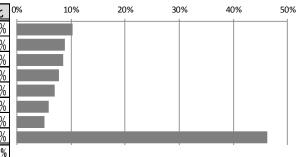
	人	構成比	0%	10%	20%	30%
100万円未満	134	6.8%				
100万円以上200万円未満	235	11.9%				
200万円以上400万円未満	524	26.6%				
400万円以上600万円未満	338	17.2%				
600万円以上800万円未満	224	11.4%				
800万円以上1000万円未満	139	7.1%				
1000万円以上	191	9.7%				
無回答	185	9.4%				
計	1,970	100%				

(12)子どもの有無

※子どもの年齢問わず	人	構成比	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%
あり	1,040	52.8%							
なし	930	47.2%							
計	1,970	100%]						

(13)お子様の年齢 (複数回答)

	人	構成比
0~2歳	137	10.3%
3~5歳	117	8.8%
6~8歳	114	8.6%
9~11歳	103	7.8%
12~14歳	94	7.1%
15~17歳	79	6.0%
18~19歳	69	5.2%
20歳以上	613	46.2%
計	1,326	100%



(14)外国籍

	人	構成比
外国籍である	47	2.4%
無回答	1,923	97.6%
計	1,970	100%

(15)日本での居住年数

	人	構成比
1年未満	1	2.1%
1~2年 3~4年 5~9年	1	2.1%
3~4年	2	4.3%
5~9年	7	14.9%
10年以上	35	74.5%
無回答	1	2.1%
計	47	100%

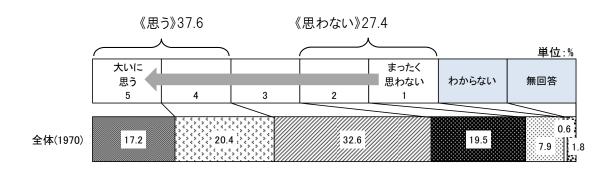
Ⅲ 集計

1. 健康•福祉

(1)運動の実施

問 1(1) 体を動かしたり運動したりすることができていると思いますか?

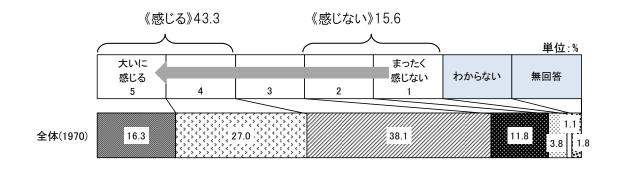
※体を動かしたり運動したりすることには、スポーツだけでなく、散歩や階段の利用なども 含む。



体を動かしたり運動したりすることができていると思うかと聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は 37.6%となっており、「1」と「2」を合わせた《思わない》の 27.4%を上回っている。

(2)健康的な食生活

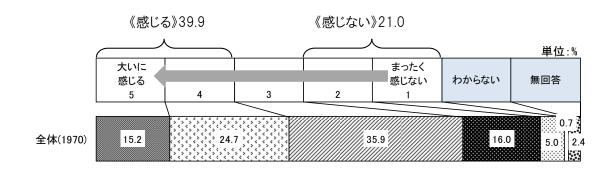
問 1(2) 健康的な食生活を送ることができていると感じますか?



健康的な食生活を送ることができていると感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 43.3%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 15.6%を上回っている。

(3)体の休息

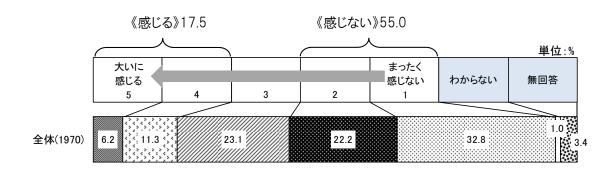
問 1(3) 体を休めることができていると感じますか?



体を休めることができていると感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 39.9%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 21.0%を上回っている。

(4) つながりがある実感

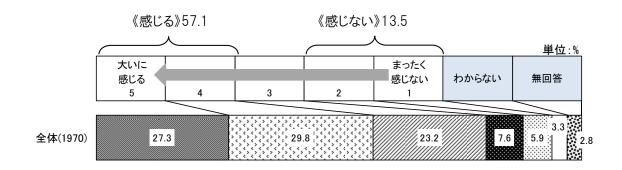
問 1(4) 孤立感や孤独感を感じますか?



孤立感や孤独感を感じるか聞いたところ、「1 まったく感じない」(32.8%)が最も割合が高くなっている。「1」と「2」を合わせた《感じない》は55.0%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の17.5%を上回っている。

(5) 自分の役割がある実感

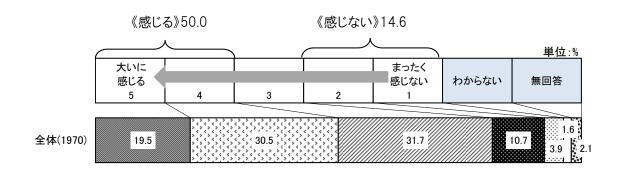
問 1(5) 家庭や職場、学校、地域などで、自分の役割があると感じますか?



家庭や職場、学校、地域などで、自分の役割があると感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 57.1%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 13.5%を上回っている。

(6) 心の安らぎがある実感

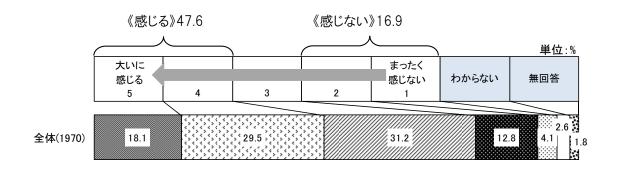
問 1(6) 心が安らぐ時間を持つことができていると感じますか?



心が安らぐ時間を持つことができていると感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 50.0%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 14.6%を上回っている。

(7) 医療の充実

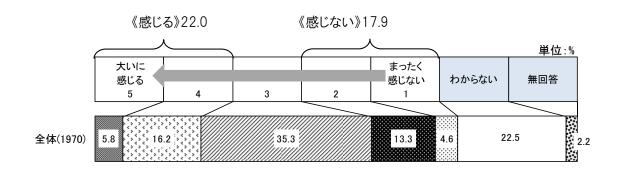
問 1(7) お住まいの地域に、安心してかかることができる医療機関(病院や薬局など)が充実していると感じますか?



お住まいの地域に、安心してかかることができる医療機関(病院や薬局など)が充実していると感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 47.6%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 16.9%を上回っている。

(8) 福祉の充実

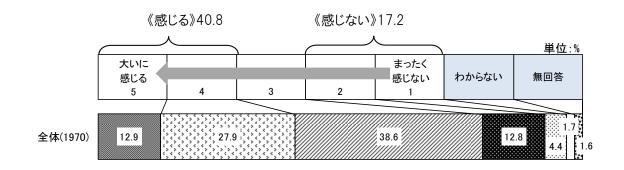
問 1(8) お住まいの地域では、高齢者や障がい者への福祉が充実していると感じますか? ※福祉の充実とは、高齢者の介護施設や障がい者の生活支援施設といった施設の数や 福祉サービスの質の充実などを指す。



お住まいの地域では、高齢者や障がい者への福祉が充実していると感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は22.0%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の17.9%を上回っている。

(9)健康の実感

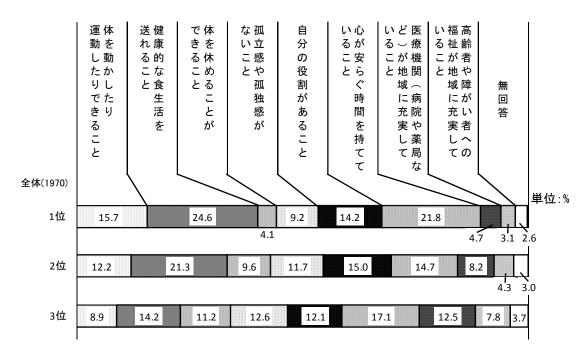
問 1(9) 心身ともに健康的な生活を送ることができていると感じますか?



心身ともに健康的な生活を送ることができていると感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた 《感じる》は 40.8%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 17.2 %を上回っている。

(10) 幸せにとって特に重要だと思うもの

問 2 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第 1 位から第 3 位までお選びください。



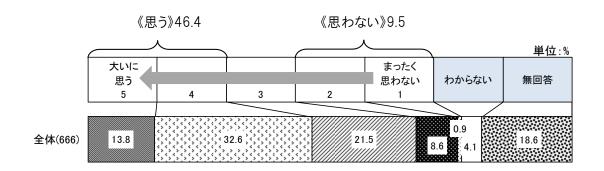
あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを聞いたところ、第 1 位として選択した項目は「健康的な食生活を送れること」(24.6%)と最も高く、次いで「心が安らぐ時間を持てていること」(21.8%)となっている。 また、第 2 位として選択した項目は「健康的な食生活を送れること」(21.3%)が最も高く、第 3 位として選択した項目は「心が安らぐ時間を持てていること」(17.1%)が最も高い結果となった。

2. 子育て・教育

※子育て・教育分野は 18 歳未満のお子さんがいる方のみ回答

(1)規則正しい生活習慣の習得

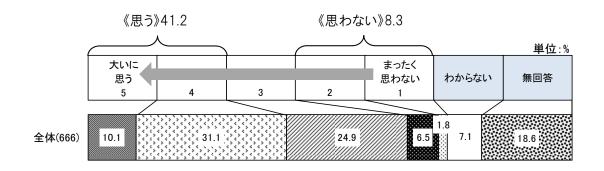
問3(1) お子さんが規則正しい生活習慣を身につけていると思いますか?



お子さんが規則正しい生活習慣を身につけていると思うか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は 46.4%となっており、「1」と「2」を合わせた《思わない》の 9.5%を上回っている。

(2)「生きる力」の習得

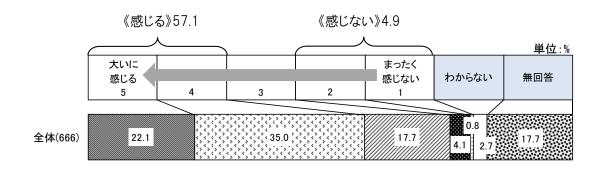
問 3(2) お子さんが、社会で生活していく上で必要な知識や技能、社会性、体力などを身につけていると思いますか?



お子さんが社会で生活していく上で必要な知識や技能、社会性、体力などを身につけていると思うか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は 41.2%となっており、「1」と「2」を合わせた 《思わない》の 8.3%を上回っている。

(3)親子コミュニケーションの充実

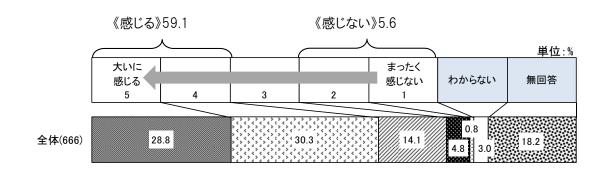
問 3(3) 親子の間でコミュニケーションがとれていると感じますか?



親子の間でコミュニケーションがとれていると感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 57.1%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 4.9%を上回っている。

(4) 家族の理解・協力

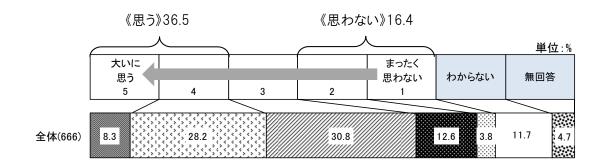
問 3(4) あなたのご家族には、子育てに関する理解や協力があると感じますか? ※ここでの家族には、配偶者、自身及び配偶者の親、親類などを含み、同居しているか 否かは問わない。



家族の子育てに関する理解や協力があると感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 59.1%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 5.6%を上回っている。

(5) 子育て・教育環境の充実

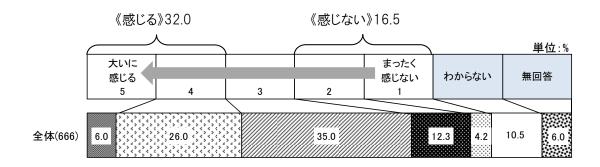
問 3(5) お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設など(提供しているのが、民間か行政かを問わず)が充実していると思いますか?



お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設など(提供しているのが、民間か行政かを問わず)が充実していると思うか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は36.5%となっており、「1」と「2」を合わせた《思わない》の16.4%を上回っている。

(6)地域の子育てへの理解・協力

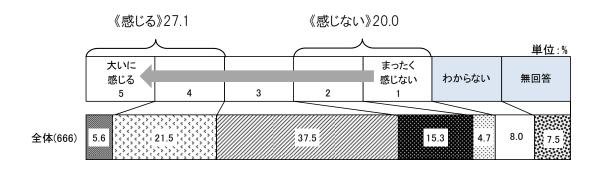
問3(6) お住まいの地域に、子育て家庭に対して理解し、協力する雰囲気があると感じますか?



お住まいの地域に、子育て家庭に対して理解し、協力する雰囲気があると感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は32.0%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の16.5%を上回っている。

(7) 望む子育てができる環境の充実

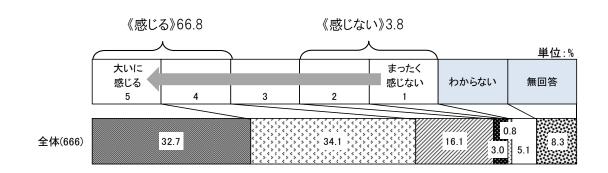
問 3(7) 自分が望む子育てができるような環境があると感じますか? ※ここでの環境には、子育てに関する家族や地域、会社のサポート、社会制度などを含む。



自分が望む子育てができるような環境があると感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 27.1%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 20.0%を上回っている。

(8) 子どもの成長の実感

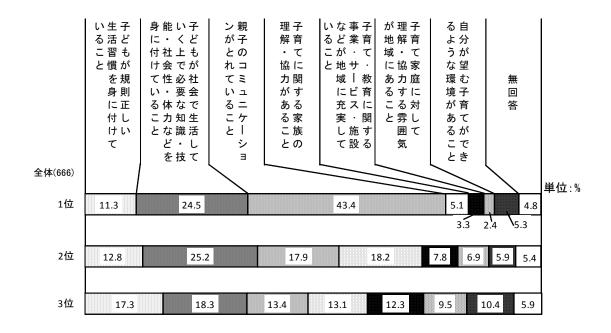
問3(8) お子さんが健やかに成長していると感じますか?



子どもが健やかに成長していると感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 66.8% となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 3.8%を大きく上回っている。

(9) 幸せにとって特に重要だと思うもの

問4 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第1位から第3位までお選びください。

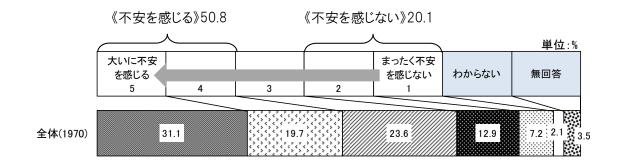


あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを聞いたところ、第 1 位として選択した項目は「親子のコミュニケーションがとれていること」(43.4%)が 4 割台前半となり最も高く、次いで「子どもが社会で生活していく上で必要な知識・技能・社会性・体力などを身に付けていること」(24.5%)となっている。また、第 2 位として選択した項目は「子どもが社会で生活していく上で必要な知識・技能・社会性・体力などを身に付けていること」(25.2%)が最も高く、第 3 位として選択した項目は「子どもが社会で生活していく上で必要な知識・技能・社会性・体力などを身に付けていること」(18.3%)が最も高い結果となった。

3. 産業

(1) 生活の安定

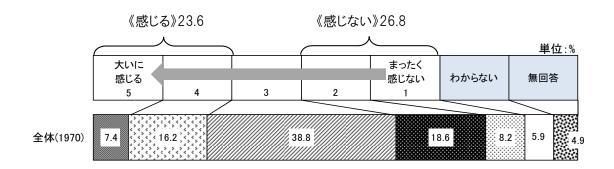
問 5(1) 生活を送るために必要な収入を得ていくことに不安を感じますか?



生活を送るために必要な収入を得ていくことに不安を感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 50.8%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 20.1%を上回っている。

(2) ワーク・ライフ・バランス (仕事と生活の調和)

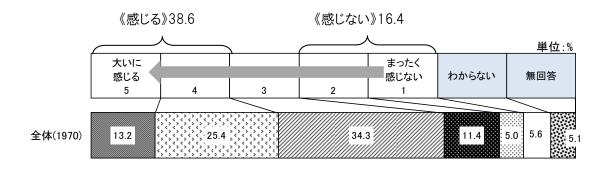
問 5(2) 仕事と生活とのバランスが取れていると感じますか? ※専業の主婦·主夫の方は、家事等を仕事と考えて回答。



仕事と生活とのバランスが取れていると感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 26.8%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 23.6%を上回っている。

(3) 仕事のやりがい

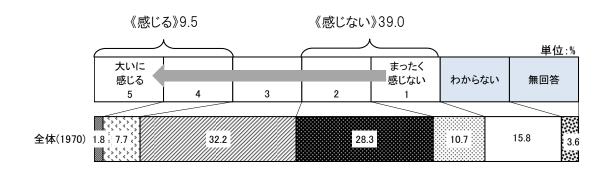
問 5(3) 仕事に、やりがいや充実感を感じますか? ※専業の主婦·主夫の方は、家事等を仕事と考えて回答。



仕事に、やりがいや充実感を感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 38.6%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 16.4%を上回っている。

(4) まちの産業

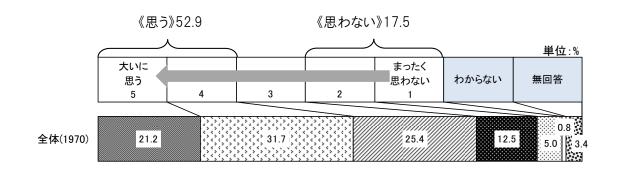
問 5(4) 荒川区の企業(お店や町工場など)は元気で活力があると感じますか?



荒川区の企業(お店や町工場など)は元気で活力があると感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 39.0%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 9.5%を上回っている。

(5) 買い物の利便性

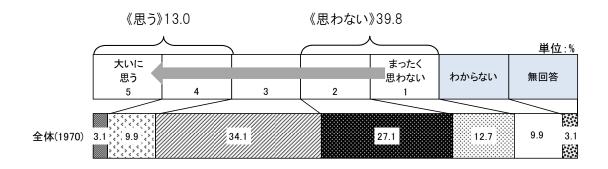
問 5(5) お住まいの地域での買い物が便利だと思いますか?



お住まいの地域での買い物が便利だと思うか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は 52.9%となっており、「1」と「2」を合わせた《思わない》の 17.5%を上回っている。

(6) まちの魅力

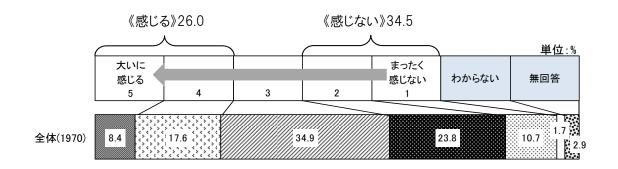
問 5(6) 荒川区は、区外から人が訪れたくなる魅力のあるまちだと思いますか?



荒川区は、区外から人が訪れたくなる魅力のあるまちだと思うか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《思わない》は 39.8%となっており、「5」と「4」を合わせた《思う》の 13.0%を上回っている。

(7) 生活のゆとり

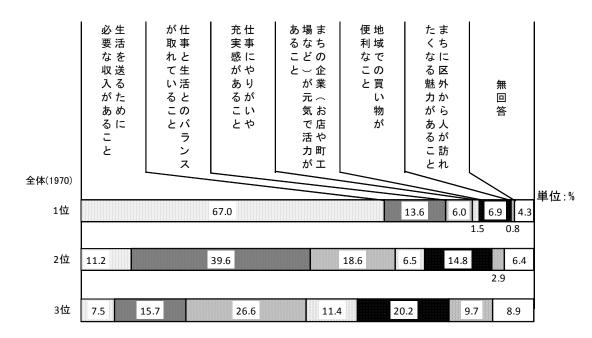
問 5(7) 経済的な不安がなく、買い物などに不便のない生活を送ることができていると感じますか?



経済的な不安がなく、買い物などに不便のない生活を送ることができていると感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は34.5%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の26.0%を上回っている。

(8) 幸せにとって特に重要だと思うもの

問 6 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第 1 位から第 3 位までお選びください。

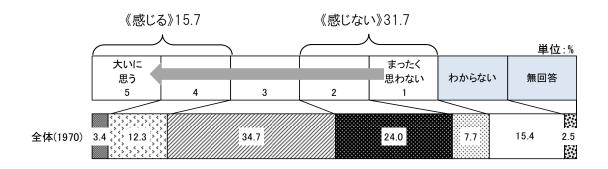


あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを聞いたところ、第 1 位として選択した項目は「生活を送るために必要な収入があること」(67.0%)が過半数となり最も高く、次いで「仕事と生活とのバランスが取れていること」(13.6%)となっている。また、第 2 位として選択した項目は「仕事と生活とのバランスが取れていること」(39.6%)が最も高く、第 3 位として選択した項目は「仕事にやりがいや充実感があること」(26.6%)が最も高い結果となった。

4. 環境

(1) 施設のバリアフリー

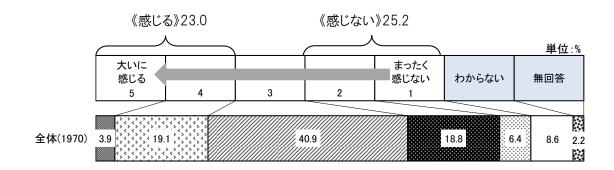
- 問 7(1) お住まいの地域の商業施設や公共施設が、バリアフリーの面から、だれもが使いやすい と思いますか?
 - ※バリアフリーとは、障がい者や高齢者が生活をする上で支障がないよう、建物の段差等を解消することを指す。



お住まいの地域の商業施設や公共施設が、バリアフリーの面から、だれもが使いやすいと思うか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《思わない》は 31.7%となっており、「5」と「4」を合わせた《思う》の 15.7%を上回っている。

(2) 心のバリアフリー

問 7(2) お住まいの地域には、困っている人を見かけた時に、声を掛けたり協力したりしやすい雰囲気があると感じますか?

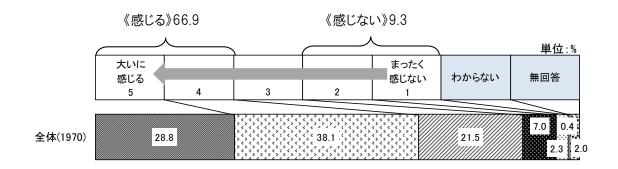


お住まいの地域には、困っている人を見かけた時に、声を掛けたり協力したりしやすい雰囲気があると感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は25.2%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の23.0%を上回っている。

(3)交通の利便性

問7(3) お住まいの地域は交通の便が良いと感じますか?

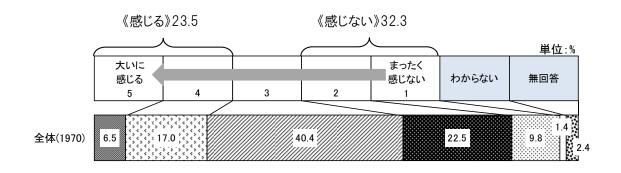
※ここでの交通には、交通機関、自転車、自動車や徒歩での移動などを含む。



お住まいの地域は交通の便が良いと感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 66.9%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 9.3%を上回っている。

(4) まちなみの良さ

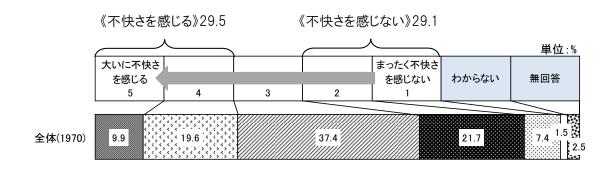
問7(4) お住まいの地域のまちなみ(景観・緑など)は良いと感じますか?



お住まいの地域のまちなみ(景観・緑など)は良いと感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた 《感じない》は 32.3%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 23.5%を上回っている。

(5) 周辺環境の快適さ

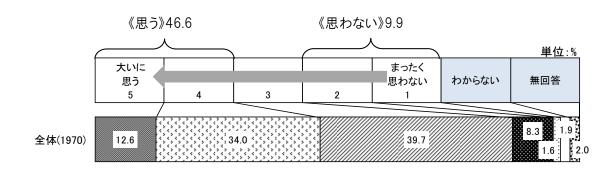
問7(5) お住まいの地域で、生活する上での不快さを感じますか?



お住まいの地域で、生活する上での不快さを感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《不快さを感じる》は 29.5%となっており、「1」と「2」を合わせた《不快さを感じない》の 29.1%とほぼ同様の回答率となっている。

(6) 持続可能性

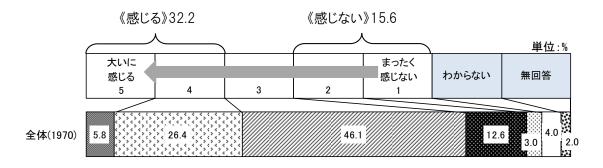
問7(6) あなたは、節電やごみの減量など、地球環境に配慮した生活をしていると思いますか?



あなたは、節電やごみの減量など、地球環境に配慮した生活をしていると思うか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《思う》は 46.6%となっており、「1」と「2」を合わせた《思わない》の 9.9% を上回っている。

(7) 生活環境の充実

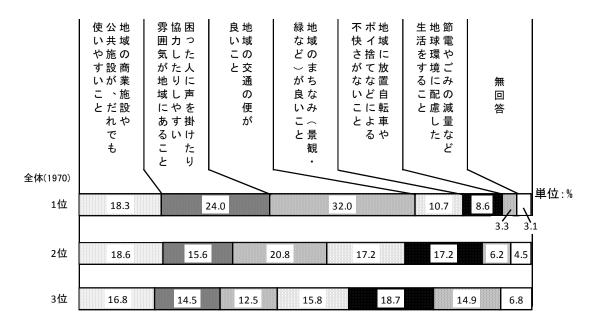
問 7(7) お住まいの地域が、バリアフリーの状況や交通の便、まちなみの良さ、快適さ等の点から 総合して暮らしやすい生活環境であると感じますか?



お住まいの地域が、バリアフリーの状況や交通の便、まちなみの良さ、快適さ等の点から総合して暮らしやすい生活環境であると感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は32.2%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の15.6%を上回っている。

(8)幸せにとって特に重要だと思うもの

問8 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第1位から第3位までお選びください。

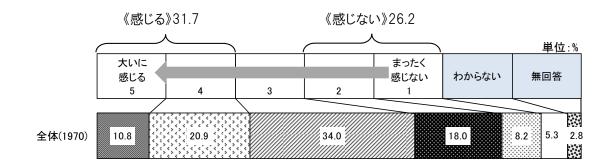


あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを聞いたところ、第 1 位として選択した項目は「地域の交通の便が良いこと」(32.0%)と最も高く、次いで「困った人に声を掛けたり協力したりしやすい雰囲気が地域にあること」(24.0%)となっている。また、第 2 位として選択した項目は「地域の交通の便が良いこと」(20.8%)が最も高く、第 3 位として選択した項目は「地域に放置自転車やポイ捨てなどによる不快さがないこと」(18.7%)が最も高い結果となった。

5. 文化

(1) 興味・関心事への取り組み

問 9(1) 興味・関心のあることに取り組むことができていると感じますか?

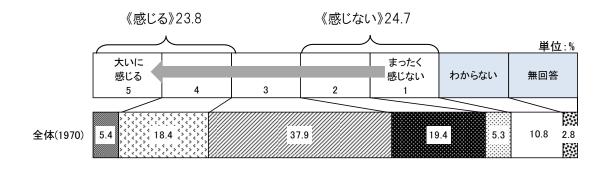


興味・関心のあることに取り組むことができていると感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた 《感じる》は 31.7%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 26.2%を上回っている。

(2) 生涯学習環境の充実

問 9(2) 生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じますか?

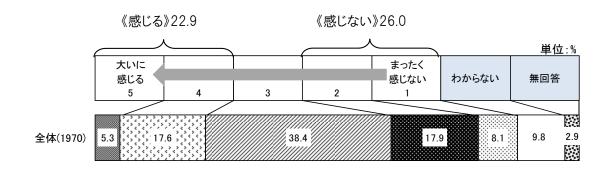
※生涯にわたって学習できる環境とは、図書館や学習施設、スポーツ施設など、だれも が利用できる施設が整備され、学びやスポーツなどができるような環境のことを指す。



生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 24.7%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 23.8%とほぼ同様の回答率となっている。

(3)地域への愛着

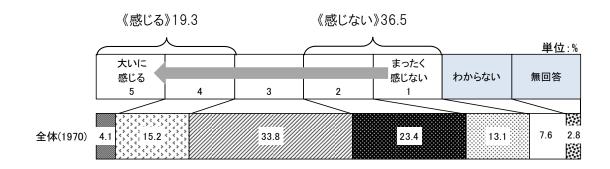
問 9(3) 荒川区の文化や特色に愛着や誇りを感じますか?



荒川区の文化や特色に愛着や誇りを感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 26.0%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 22.9%を上回っている。

(4)地域の人との交流の充実

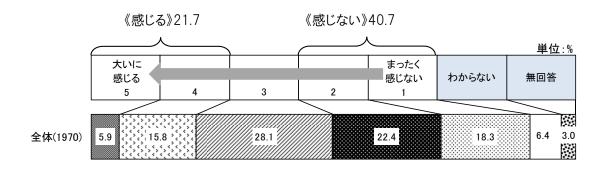
問9(4) お住まいの地域の方と交流することで充実感が得られていると感じますか?



お住まいの地域の方と交流することで充実感が得られていると感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 36.5%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 19.3%を上回っている。

(5) 地域に頼れる人がいる実感

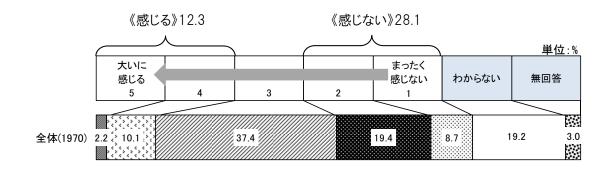
問 9(5) お住まいの地域に頼れる人がいると感じますか?



お住まいの地域に頼れる人がいると感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 40.7%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 21.7%を上回っている。

(6) 文化的寬容性

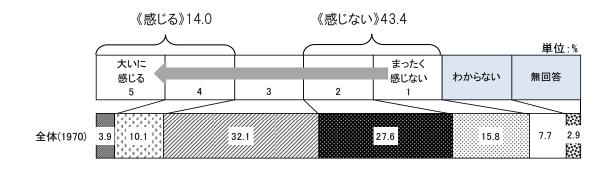
問 9(6) お住まいの地域に、文化や言語が異なる人々への思いやりや寛容さがあると感じますか?



お住まいの地域に、文化や言語が異なる人々への思いやりや寛容さがあると感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 28.1%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 12.3%を上回っている。

(7) 充実した余暇・文化活動や地域の人とのふれあいの実感

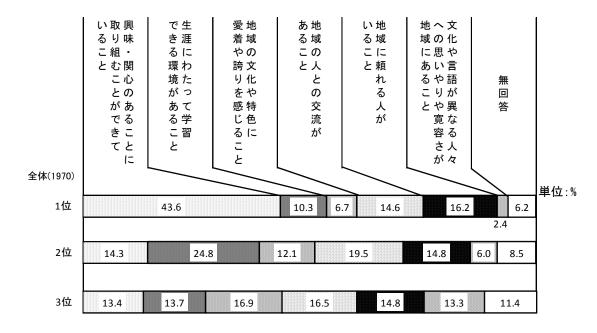
問9(7) 充実した余暇・文化活動や地域の方とのふれあいのある生活が送れていると感じますか?



充実した余暇・文化活動や地域の方とのふれあいのある生活が送れていると感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 43.4%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の14.0%を上回っている。

(8) 幸せにとって特に重要だと思うもの

問 10 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第 1 位から第 3 位までお選びください。

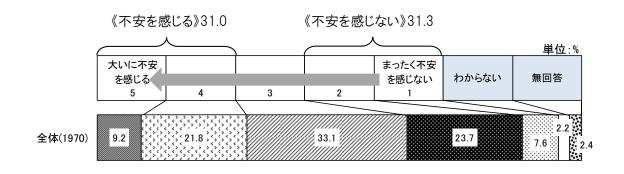


あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを聞いたところ、第 1 位として選択した項目は「興味・関心のあることに取り組むことができていること」(43.6%)が 4 割を超えて最も高く、次いで「地域に頼れる人がいること」(16.2%)となっている。また、第 2 位として選択した項目は「生涯にわたって学習できる環境があること」(24.8%)が最も高く、第 3 位として選択した項目は「地域の文化や特色に愛着や誇りを感じること」(16.9%)が最も高い結果となった。

6. 安全·安心

(1) 犯罪への不安

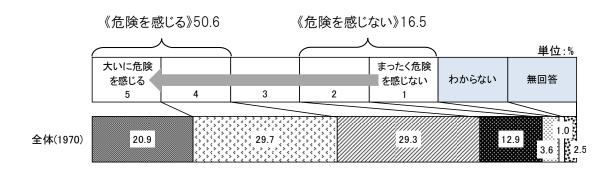
問 11(1) お住まいの地域で、犯罪への不安を感じますか?



お住まいの地域で、犯罪への不安を感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《不安を感じない》は31.3%となっており、「5」と「4」を合わせた《不安を感じる》の31.0%とほぼ同様の回答率となっている。

(2)交通安全性

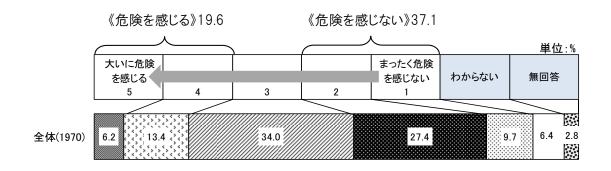
問 11(2) お住まいの地域で、自動車や自転車などの交通事故の危険を感じますか?



お住まいの地域で、自動車や自転車などの交通事故の危険を感じるか聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《危険を感じる》は50.6%となっており、「1」と「2」を合わせた《危険を感じない》の16.5%を上回っている。

(3) 生活安全性

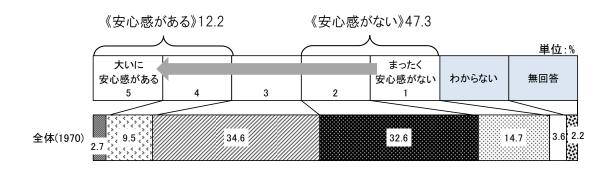
問 11(3) 家庭や学校・職場などで、転倒、転落、落下物などの危険を感じますか?



家庭や学校・職場などで、転倒、転落、落下物などの危険を感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《危険を感じない》は 37.1%となっており、「5」と「4」を合わせた《危険を感じる》の19.6%を上回っている。

(4) 個人の備え

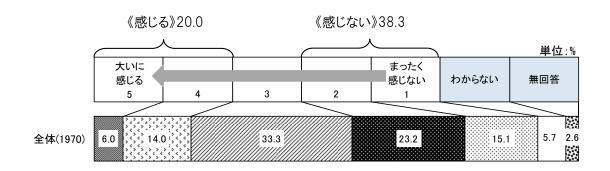
問 11(4) 災害(地震・火災・風水害)に対する備えを十分にしている安心感がありますか?



災害(地震・火災・風水害)に対する備えを十分にしている安心感があるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《安心感がない》は 47.3%となっており、「5」と「4」を合わせた《安心感がある》の 12.2%を上回っている。

(5) 災害時の絆・助け合い

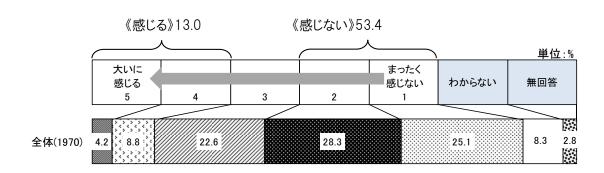
問 11(5) 災害時に近隣の人と助け合う関係があると感じますか?



災害時に近隣の人と助け合う関係があると感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は38.3%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の20.0%を上回っている。

(6) 防災性

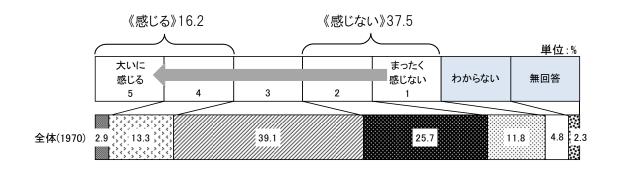
問 11(6) お住まいの地域は災害に強いと感じますか?



お住まいの地域は災害に強いと感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 53.4%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 13.0%を上回っている。

(7) 安全・安心の実感

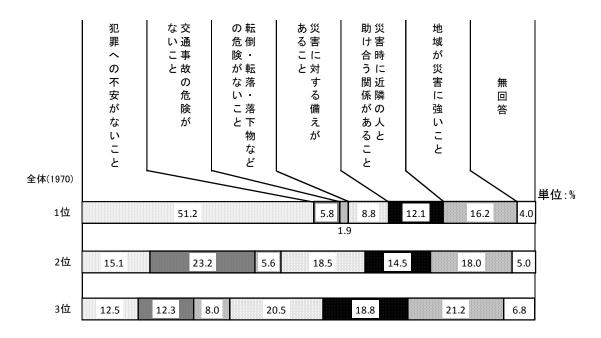
問 11(7) お住まいの地域は犯罪や事故、災害などの点から総合して安全だと感じますか?



お住まいの地域は、犯罪や事故、災害などの点から総合して安全だと感じるか聞いたところ、「1」と「2」を合わせた《感じない》は 37.5%となっており、「5」と「4」を合わせた《感じる》の 16.2%を上回っている。

(8) 幸せにとって特に重要だと思うもの

問 12 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを、第 1 位から第 3 位までお選びください。



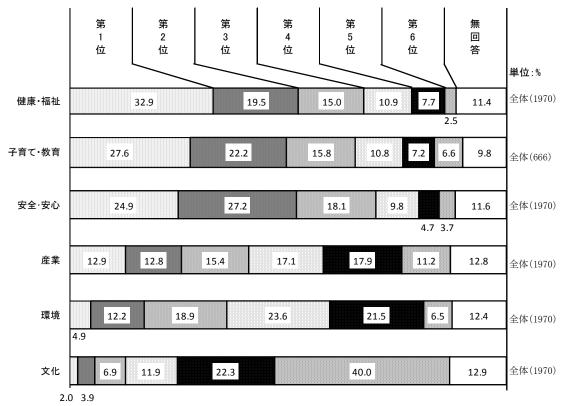
あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを聞いたところ、第 1 位として選択した項目は「犯罪への不安がないこと」(51.2%)が過半数となり最も高く、次いで「地域が災害に強いこと」(16.2%)となっている。また、第 2 位として選択した項目は「交通事故の危険がないこと」(23.2%)が最も高く、第 3 位として選択した項目は「地域が災害に強いこと」(21.2%)が最も高い結果となった。

7. 総合

(1) 幸せにとって重要だと思うもの

(健康・福祉、子育て・教育、産業、環境、文化、安全・安心の6分野について)





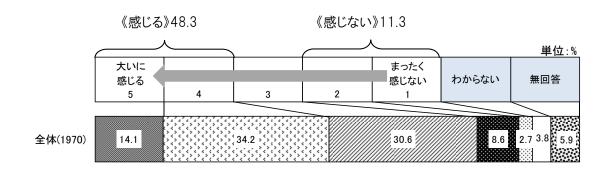
※「子育で、教育」分野は、18歳未満の子どもがいる回答者のみで集計

「健康・福祉」分野では、第 1 位 (32.9%)が最も高く、次いで第 2 位 (19.5%)が高い。「子育て・教育」分野では、第 1 位 (27.6%)が最も高く、次いで第 2 位 (22.2%)が高い。「安全・安心」分野では、第 2 位 (27.2%)が最も高く、次いで第 1 位 (24.9%)が高い。「健康・福祉」分野と「安全・安心」分野を上位に選んでいる割合が高い結果となった。
18 歳未満の子どもがいる回答者のみで集計した「子育て・教育」分野も上位に選んでいる割合が高い結果となった。

「産業」分野では第 5 位 (17.9%)、「環境」分野では第 4 位 (23.6%)が最も高い結果となった。 「文化」分野では第 6 位(40.0%)が 4 割となり最も高い結果となっている。

(2)幸福実感

問 14 あなたは、幸せだと感じますか?

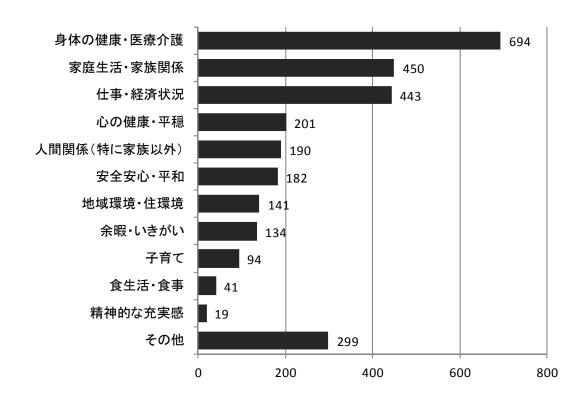


幸せだと感じるかと聞いたところ、「5」と「4」を合わせた《感じる》は 48.3%となっており、「1」と「2」を合わせた《感じない》の 11.3%を上回っている。

8. 自由記述

(1) あなたの幸せにとって重要だと思うこと

問 15 あなたの幸せにとって重要だと思うことは何ですか?



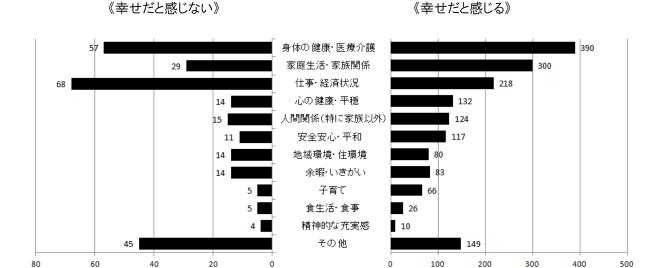
問 15 への回答内容を 12 のカテゴリー(その他を含む)に分類して集計を行った。回答内容によっては複数カテゴリーにあてはまる場合があるため、回答数は 2,888 件(回答者は 1,270件)であった。

このうち「身体の健康・医療介護」に関する記述は 694 件であり、問 15 を回答した回答者の約 55%を占めている。次いで、「家庭生活・家族関係」に関する記述が 450 件、「仕事・経済状況」に関する記述が 443 件となっている。

問 15「あなたの幸せにとって重要だと思うこと」の回答分類を、問 14「あなたは、幸せだと感じますか」の質問に「1」と「2」と回答した《幸せだと感じない》と、「5」と「4」と回答した《幸せだと感じる》に別けて比較した。

《幸せだと感じない》の回答数は 281 件(回答者は 147 件)であった。 《幸せだと感じる》の回答数は 1.695 件(回答者は 681 件)であった。

あなたの幸せにとって重要だと思うこと 幸福実感別

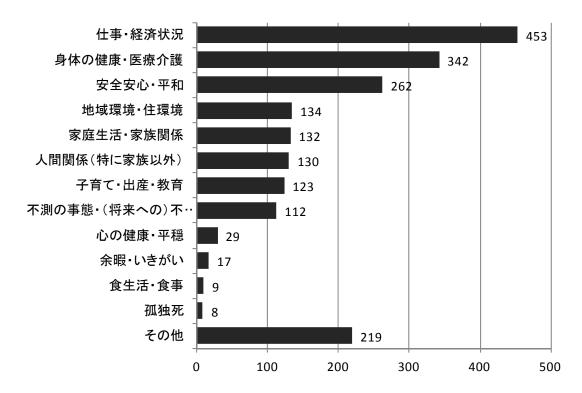


《幸せだと感じない》回答者のうち「仕事・経済状況」に関する記述は 68 件であり、問 15 を回答した回答者の約 46%を占めている。次いで、「身体の健康・医療介護」に関する記述が 57 件、「家庭生活・家族関係」に関する記述が 29 件となっている。

《幸せだと感じる》回答者のうち「身体の健康・医療介護」に関する記述は 390 件であり、問 15 を回答した回答者の約 57%を占めている。次いで、「家庭生活・家族関係」に関する記述が 300 件、「仕事・経済状況」に関する記述が 218 件となっている。

(2) あなたにとって不幸だと感じることや生活をしていく上で不安だと感じること

問 16 あなたにとって不幸だと感じることや生活をしていくうえで不安だと感じることは何ですか?



問 16 への回答内容を 13 のカテゴリー(その他を含む)に分類して集計を行った。回答内容によっては複数カテゴリーにあてはまる場合があるため、回答数は 1,970 件(回答者は 1,097件)であった。

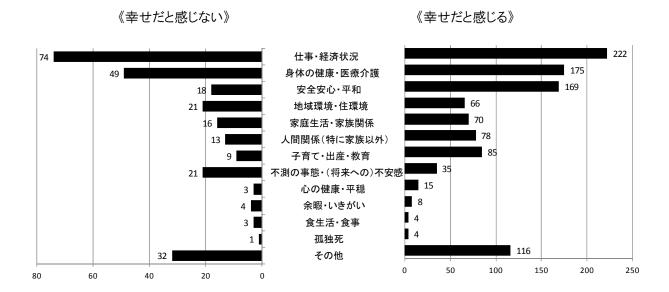
このうち「仕事・経済状況」に関する記述は 453 件であり、問 16 を回答した回答者の約 41% を占めている。次いで、「身体の健康・医療介護」に関する記述は 342 件、「安全安心・平和」 に関する記述は 262 件となっている。

問 16「あなたにとって不幸だと感じることや生活をしていくうえで不安だと感じること」の回答分類を、問 14「あなたは、幸せだと感じますか」の質問に「1」と「2」と回答した《幸せだと感じない》と、「5」と「4」と回答した《幸せだと感じる》に別けて比較した。

《幸せだと感じない》の回答数は264件(回答者は143件)であった。

《幸せだと感じる》の回答数は 1,047 件(回答者は 570 件)であった。

あなたにとって不幸だと感じることや生活をしていくうえで不安だと感じること 幸福実感別

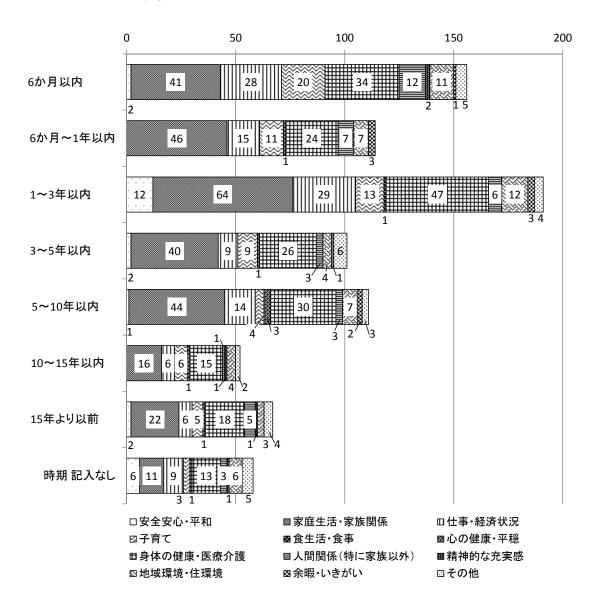


《幸せだと感じない》回答者のうち「仕事・経済状況」に関する記述は 74 件であり、問 16 を回答した回答者の約 52%を占めている。次いで、「身体の健康・医療介護」に関する記述が 49 件、「地域環境・住環境」と「不測の事態・(将来への)不安感」に関する記述がそれぞれ 21 件となっている。

《幸せだと感じる》回答者のうち「仕事・経済状況」に関する記述は 222 件であり、問 16 を回答 した回答者の約 39%を占めている。次いで、「身体の健康・医療介護」関連が 175 件、「安全 安心・平和」関連が 169 件となっている。

(3) 現在のあなたの人生に影響を与えるような出来事

問 17 現在のあなたの人生に影響を与えるような出来事は、いつ起きましたか? どのような出来事がありましたか?



現在のあなたの人生に影響を与えるような出来事について、その内容を 12 のカテゴリー(その他を含む)に、出来事が起こった時期を 7 期間に分類して集計を行った。出来事の内容によっては複数カテゴリーにあてはまる場合があるため、回答数は 850 件(回答者は 763 件)であった。

このうち、時期は「1~3年以内」の出来事が191件(回答数の23%)と最も多く、次いで「6か月以内」の出来事が156件(回答数の18%)と多くなっている。内容については、起こった時期を問わず、「家庭生活・家族関係」に関することが最も多く、次いで「身体の健康・医療介護」に関することが多くなっている。

「その出来事によってどう感じましたか」と聞いたところ「悲しかった」「怖くなった」「不安を感じた」などネガティブに感じたと回答した≪マイナスの実感≫が 51.1%(回答数 434 件、回答者数 295 件)となっており、「嬉しかった」「楽しかった」「安心した」などポジティブに感じたと回答した ≪プラスの実感≫の 36.5%(回答数 310 件、回答者数 271 件)を上回っている。

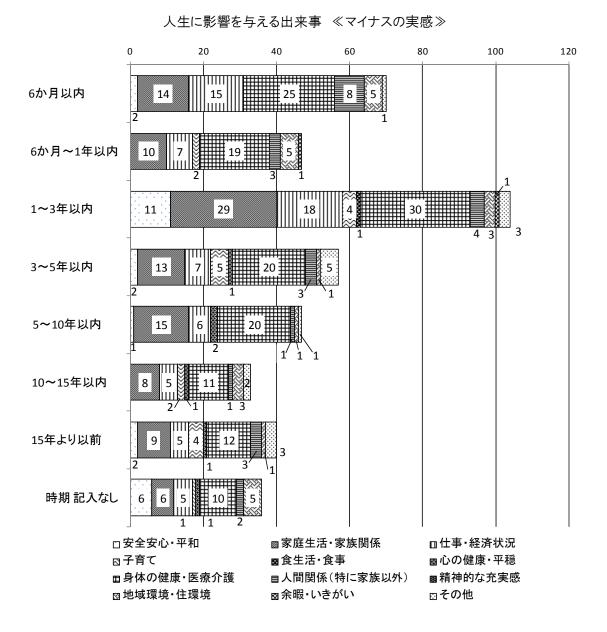
現在のあなたの人生に影響を与えるような出来事によってどう感じたか(回答数)

単位:%
《マイナスの実感》 実感の記入なし 《プラスの実感》

全体(850) 51.1 12.5 36.5

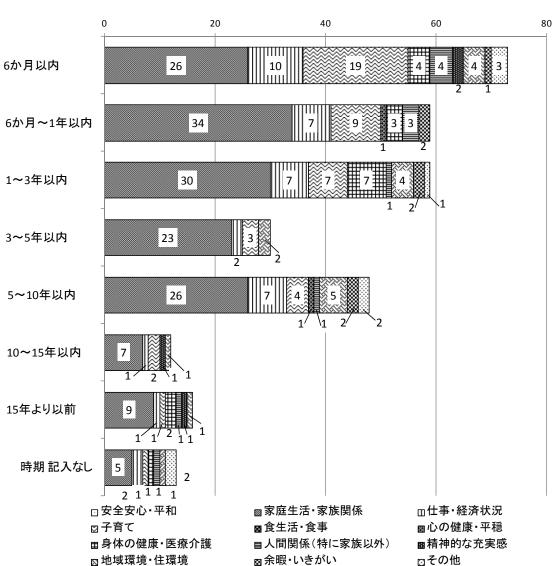
出来事の内容を≪マイナスの実感≫と≪プラスの実感≫に別けて比べる。

≪マイナスの実感≫を得た出来事(回答数 434 件、回答者数 295 件)について、起こった時期とその内容をみると、時期は「1~3 年以内」が 104 件(回答数の 24%)と多く、内容については「身体の健康・医療介護」に関することが 137 件(回答数の 32%)と多くなっている。



42

≪プラスの実感≫を得た出来事(回答数 310 件、回答者数 271 件)について、起こった時期 とその内容をみると、時期は「6 か月以内」の出来事」が 73 件(回答数の 24%)と多く、内容に ついては「家庭生活・家族関係」に関すること」が 160 件(回答数の 52%)と多なっている。



人生に影響を与える出来事 《プラスの実感》

Ⅳ 調査票

荒川区民総幸福度(GAH)に関する区民アンケート調査 ご協力のお願い

皆様におかれましては、日頃から区政にご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

荒川区では、だれもが幸せを実感できるまち「幸福実感都市あらかわ」の実現を目指して、 荒川区民総幸福度(グロス・アラカワ・ハッピネス: GAH)の取り組みを進めています。 荒川 区民総幸福度(GAH)とは、区民の皆様がどれだけ幸せを感じているかを測る指標を作成し、 それに基づき、よりよい区政につなげていくものです。

このたび、区民の皆様が日々の生活のなかで感じていることや地域について実感していることなどを伺わせていただき、区における施策の充実等につなげていこうとするアンケート調査を実施することといたしました。

このアンケート調査は、住民基本台帳から無作為に抽出した 4,000 名の方に調査票を郵送しています。大変お手数をおかけいたしますが、調査結果は区民サービス向上のための 貴重な資料となります。ぜひ、ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

なお、調査は無記名で、お答えいただいた内容はすべて統計的に処理するとともに、皆様のご意見などを本調査の目的以外に使用することや、その内容が外部に流出することは決してありませんのでご安心ください。

平成25年10月

荒川区長 西川 太一郎

回答は、《郵送》または《インターネット(電子申請)》から行うことができます。 いずれかの方法で、平成**25年10月28日(月)までに**、返信してください。

- 郵送でご回答いただける場合 同封した返信用封筒に調査票を入れて、郵便ポストにご投かんください。(切手は不要です)
- □ インターネット(電子申請)でご回答いただける場合

次の①か②の方法で回答ページにアクセスしていただき、調査票の表紙に記載されている利用者 I Dとパスワードを入力して、手順に沿って回答してください。

- ※インターネットでご回答いただける場合には、郵送での調査票の返信は不要です。
- ①荒川区ホームページ(http://www.city.arakawa.tokyo.jp/)にアクセスし、トップページの下部にある 同様 をクリックしてください。
- ②携帯電話·スマートフォンの場合は、右記の QR コードを読み取り、 アクセスしてください。

QR⊐-F⇒ 📆

担 当/荒川区 総務企画部 総務企画課 [受付時間/月~金 8:30~17:15] 委託先/株式会社 アストジェイ [受付時間/月~金 9:30~17:30]

電話 03-6380-2121 担当: 沖野、田中

回答に当たってのお願い

- ① 回答は、必ずご本人がご記入くださるようお願いいたします。
- ② 郵送による回答の場合には、ご記入の際、濃い鉛筆か、黒又は青のボールペン・万年筆をお使いください。
- ③ 次の回答例に従ってお答えください。

■5段階で評価していただく質問の回答例

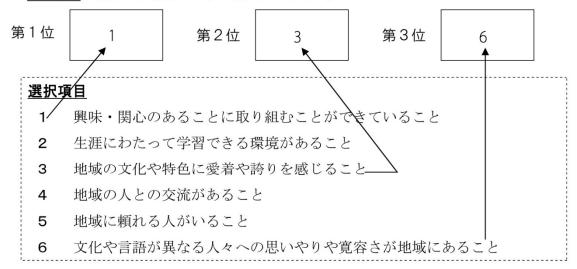
問口 次の(1)から(2)までの各質問について、あなたの<u>実感に最も近いもの 1 つ</u>に〇を付けてください。(**〇はそれぞれ 1 つずつ**)

	感じない	E 02.		>	感大 じい るに	わからない
(1)体を動かしたり運動したりすることができていると思いますか? ※体を動かしたり運動したりすることには、スポーツだけでなく、散歩や階段の利用なども含みます。	1	2	3	4	5	0
(2)健康的な食生活を送ることができていると感じますか?	1	2	3	4	5	0

各設問に対し、あなたの<u>感じ方の度合いに応じて、1から5までの数字どれか1つに〇</u> 印を付けてください。1が「まったく感じない」、5が「大いに感じる」となります。 わからない場合は、0の「わからない」にの ϕ 〇印を付けてください。

■重要だと思う順に項目を選択していただく質問の回答例

問口 あなたの<u>幸せにとって特に重要だと思うものを</u>下の選択項目から選び、<u>第1位から第3位ま</u>での順に、項目の番号を口の中に記入してください。



上記は、最も重要だと思う「1 興味・関心のあることに取り組むことができていること」の番号を第1位の□に、2番目に重要だと思う「3 地域の文化や特色に愛着や誇りを感じること」の番号を第2位の□に、3番目に重要だと思う「6 文化や言語が異なる人々への思いやりや寛容さが地域にあること」の番号を第3位の□に記入した例です。

■順位を付けていただく質問の回答例

問口 次の6つの分野($I \sim VI$)について、<u>あなたの幸せにとって重要だと思う順</u>に、記入欄に順位 $(1\sim 6d)$ を記入してください。

分野	概要	記入欄
I 健康·福祉	心や体の健康、健康を維持するための環境、福祉サー ビスなどについて	1
Ⅱ 子育で・教育	家庭における子育て、子どもの知識・技能や社会性等の 成長、地域の子育て環境などについて	5
□ 産業	収入やワークライフバランス (仕事と生活の調和)、 地域経済・まちの魅力などについて	3
Ⅳ 環境	バリアフリーの状況、交通の便、まちなみの良さ、快 適さ、地球環境に配慮した生活などについて	4
V 文化	余暇、生涯学習環境、地域文化への愛着や地域交流な どについて	6
VI 安全·安心	犯罪・事故・災害に対する安全や安心などについて	2

上記は、「I 健康・福祉」が最も重要で、2番目に「VI 安全・安心」、3番目に「III 産業」、4番目に「IV 環境」、5番目に「II 子育て・教育」、6番目に「V 文化」を重要だと思っている場合の記入例です。

■回答を1つだけ選択していただく質問の回答例

問口 あなたの年齢は次のうちどれですか。(**Oは1つだけ**)

 1
 20~24 歳
 2
 25~29 歳
 3
 30~34 歳
 4
 35~39 歳

 5
 40~44 歳
 6
 45~49 歳
 7
 50~54 歳
 8
 55~59 歳

 9
 60~64 歳
 10
 65~69 歳
 11
 70 ~74 歳
 12
 75~79 歳

 13
 80 歳以上

例えば、年齢が47歳の場合は、6に〇印を付けてください。

インターネット(電子申請)での回答に関する注意事項

- ① 回答は、あらかじめ設けてある選択肢の中から当てはまるものを選択してください。 なお、「その他」を選ばれた場合は、「その他欄」にその内容を具体的にご記入ください。
- ② 質問に該当する方のみにご回答いただく質問もありますが、その場合は説明文に従って お答えください。
- ③ 携帯電話・スマートフォン・パソコンのブラウザの「戻る」機能を使用すると、正常な 回答ができないため、使用しないようお願いします。
- ④ 調査票入力画面の「保存」ボタンは使用できません。
- ⑤ セキュリティー確保のため、調査票画面を開いてから 60 分で調査画面への接続が切れる仕組みになっておりますので、時間内に回答くださるようお願いします。
- ⑥ 全ての回答が終わりましたら、「入力確認」ボタンを、確認が済みましたら「送信」ボタンを選択してください。到達確認(到達番号・確認番号・到達日時が表示される)の画面が表示されましたら、回答は終了です。
- ⑦ <u>平成25年10月28日(月)</u>までに回答を送信してください。 (インターネットで回答いただける場合には、調査票の郵送による返信は不要です)
- ⑧ インターネットへの接続料金は利用者様のご負担となります。

□ 調査画面へのアクセス方法

携帯電話・スマートフォンの場合

① 右記の「QRコード」を読み取ると、利用者 I Dとパスワードを 入力する画面が開きます。

「QRコード」を読み取ることが出来ない場合は、下記URLを 入力してください。

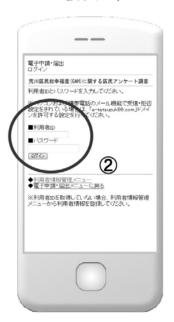
https://www.e-tetsuzuki99.com/eap-mobile/Entrance.do?command=APPLY&lcd=131181&pkgld=13118_1311_K

[ご注意] http://ではなく、https://からはじまります。 改行せずに続けて入力ください。

- ② ログイン画面が表示されますので <u>調査票の表紙</u>に 記載されている<u>利用者 I D</u>と<u>パスワード</u>を入力して、 「**ログイン**」ボタンを選択してください。
- ③ 入力画面が表示されますので、順に回答をしてください。 ※ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないようお願いします。 ※入力画面の「保存」ボタンは使用できません。



QRコード



- ④ 全ての回答が終わりましたら、画面の下に表示される「入力確認へ」のボタンを選択してください。
- **⑤** 内容の確認が済みましたら、「**送信**」ボタンを選択して、回答を送信してください。 到達確認の画面が表示されましたら、送信完了です。



バ ソ コ ンの場合

(1) 荒川区ホームページ(http://www.city.arakawa.tokyo.jp/) にアクセスしてください。

トップページの下部にある「関連サイト」の 「荒川区民総幸福度(GAH)に関する区民アンケート 調査」のボタン 荒川区民総幸福度GAC に関するアンケート調査 ください。

☆荒川区 ▶ 募らしの情報 施設案内 ▶ 区政情報 ▶ 事業者向け ▶ おすすめ観光情報 ・ 000にご注象ください! ●ようこそ荒川区へ● 〇〇〇〇〇〇に倒協力をお願いします。 F#417-10000030000031-71-## Paring 12.59 お願いしますいつもの節出れ あらかわマップ ■ 区長の部屋 ▶ あら坊のページ 荒川区議会 ライフイベントから探す「暮らしの情報」 出度 子育で 入園 製職 野祭 日間 「日間」 区役所支通宝内 窓ロ・フロフ・本斤会 のご案内 キーワードから探す「蒸らしの情報」 细维客内 **Z**oo**m**Sight | 通用区立 | 通用区立 | 通用区立 | 乗員会日 | (日本) | 乗員会日 | (日本) | 乗員会日 | (日本) ※川区ホームペーシについて → 個人情報の保護について → リンク等 范川区役所 〒116-4900 東京都沿川区沿川「1日7番9号 電話106-49100-49111(代表)。区域研究道的内

携帯サイト English 中文 한국어 サイトマップ

技術 検索ころに

小中大量質量

(3)

② 回答手続きの案内画面が表示されますので 「電子申請を開始する」ボタンを選択してください。



利用規約

【 美川区 】ログイン

- ③ ログイン画面が表示されますので 調査票の表 紙に記載されている<u>利用者 I D</u>とパスワードを 入力して、「**ログイン**」ボタンを選択してくださ W
- ④ 「荒川区民総幸福度(GAH)に関する区民ア ンケート調査」の画面が表示されます。 「新規」ボタンを選択してください。



利用者情報を登録する

- **⑤** 入力画面が表示されますので、順に回答を してください。
 - ※ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないよう お願いします。
 - ※入力画面の「保存」ボタンは使用できません。

全ての回答が終わりましたら、

画面の左下に表示される「**入力完了**」ボタンを選択してください。

- ⑥ 入力確認画面が表示されますので、 回答内容を確認し、「確認完了」ボタンを 選択してください。
- ⑦ 「送信」ボタンを選択して、回答を 送信してください。
- ⑧ 送信を確認するメッセージが表示されますので「OK」ボタンを選択してください。

到達確認の画面が表示されましたら、送信完了です。











荒川区民総幸福度(GAH)に関する 区民アンケート調査

調査票

平成25年10月28日(月)までにご返信をお願いします

■インターネット(電子申請)でご回答いただける場合には、以下の利用者 I D とパスワードを入力して、ご回答ください。

(すべて半角英数)

利用者ID

パスワード

※パスワードは、英小文字1文字と数字5文字(計6文字)です。

※この利用者 I D とパスワードは、インターネット(電子申請)により本調査の回答を 行うためのものであり、個人を特定するためのものではありません。

I 健康・福祉の分野についておたずねします

問1 次の(1)から(9)までの各質問について、あなたの<u>実感に最も近いもの1つに</u>○を付けてください。(**Oはそれぞれ1つずつ**)

	感じない			>	感大 じい るに	わからない
(1)体を動かしたり運動したりすることができていると思いますか?※体を動かしたり運動したりすることには、スポーツだけでなく、散歩や階段の利用なども含みます。	1	2	3	4	5	0
(2)健康的な食生活を送ることができていると感じますか?	1	2	3	4	5	0
(3)体を休めることができていると感じますか?	1	2	3	4	5	0
(4)孤立感や孤独感を感じますか?	1	2	3	4	5	0
(5)家庭や職場、学校、地域などで、自分の役割があると感じますか?	1	2	3	4	5	0
(6)心が安らぐ時間を持つことができていると感じますか?	1	2	3	4	5	0
(7)お住まいの地域に、安心してかかることができる医療機関 (病院や薬局など)が充実していると感じますか?	1	2	3	4	5	0
(8)お住まいの地域では、高齢者や障がい者への福祉が充実していると感じますか? ※福祉の充実とは、高齢者の介護施設や障がい者の生活支援施設といった施設の数や福祉サービスの質の充実などを指します。	1	2	3	4	5	О
(9)心身ともに健康的な生活を送ることができていると感じますか?	1	2	3	4	5	0

問2		室せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位ま項目の番号を□の中に記入してください。
	第1位	第 2 位 第 3 位
	選択項目	<u> </u>
	1	体を動かしたり運動したりできること
	2	健康的な食生活を送れること
	3	体を休めることができること
	4	孤立感や孤独感がないこと
	5	自分の役割があること
	6	心が安らぐ時間を持てていること
	7	医療機関(病院や薬局など)が地域に充実していること
	8	高齢者や障がい者への福祉が地域に充実していること

次の質問にお進みください→

Ⅱ 子育て・教育の分野についておたずねします

- ⁻18 歳未満のお子さん(同居・別居問わず)がいらっしゃる方は、問 3 にお進みください。
- 18 歳未満のお子さん(同居・別居問わず)がいらっしゃらない方は、問5にお進みください。

→■18歳未満のお子さんがいらっしゃる方のみ、お答えください

問3 次の(1)から(8)までの各質問について、あなたの<u>実感に最も近いもの1つ</u>に〇を付けてください。 **(〇はそれぞれ1つずつ)**

	感じない			>	感大 じい るに	わからない
(1)お子さんが規則正しい生活習慣を身につけていると思いますか?	1	2	3	4	5	0
(2)お子さんが、社会で生活していく上で必要な知識や技能、社会性、体力などを身につけていると思いますか?	1	2	3	4	5	0
(3)親子の間でコミュニケーションがとれていると感じますか?	1	2	3	4	5	0
(4)あなたのご家族には、子育てに関する理解や協力があると 感じますか? ※ここでの家族には、配偶者、ご自身及び配偶者の親、親類などを含 み、同居しているか否かは問いません。	1	2	3	4	5	0
(5)お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設など(提供しているのが、民間か行政かを問わず)が 充実していると思いますか?	1	2	3	4	5	0
(6)お住まいの地域に、子育て家庭に対して理解し、協力する雰囲気があると感じますか?	1	2	3	4	5	0
(7)自分が望む子育てができるような環境があると感じますか? ※ここでの環境には、子育てに関する家族や地域、会社のサポート、 社会制度などを含みます。	1	2	3	4	5	0
(8)お子さんが健やかに成長していると感じますか?	1	2	3	4	5	0

問4	あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位ま
	<u>での順に</u> 、項目の番号を□の中に記入してください。

第1位 第2位 第2位 第3位	
73.1	

選択項目

- 1 子どもが規則正しい生活習慣を身に付けていること
- 2 子どもが社会で生活していく上で必要な知識・技能・社会性・体力などを身 に付けていること
- 3 親子のコミュニケーションがとれていること
- 4 子育てに関する家族の理解・協力があること
- 5 子育で、教育に関する事業・サービス・施設などが地域に充実していること
- 6 子育て家庭に対して理解・協力する雰囲気が地域にあること
- 7 自分が望む子育てができるような環境があること

次の質問にお進みください→

Ⅲ 産業の分野についておたずねします

問5 次の(1)から(7)までの各質問について、あなたの<u>実感に最も近いもの1つ</u>に○を付けてください。(**Oはそれぞれ1つずつ**)

	感じない	_			感大じるに	わからない
(1)生活を送るために必要な収入を得ていくことに不安を感じますか?	1	2	3	4	5	0
(2)仕事と生活とのバランスが取れていると感じますか? ※専業の主婦・主夫の方は、家事等を仕事と考えてご回答ください。	1	2	3	4	5	0
(3)仕事に、やりがいや充実感を感じますか? ※専業の主婦・主夫の方は、家事等を仕事と考えてご回答ください。	1	2	3	4	5	0
(4) 荒川区の企業(お店や町工場など)は元気で活力があると 感じますか?	1	2	3	4	5	0
(5)お住まいの地域での買い物が便利だと思いますか?	1	2	3	4	5	0
(6) 荒川区は、区外から人が訪れたくなる魅力のあるまちだと思いますか?	1	2	3	4	5	0
(7)経済的な不安がなく、買い物などに不便のない生活を送ることができていると感じますか?	1	2	3	4	5	0

問6 あなたの<u>幸せにとって特に重要だと思うものを</u>下の選択項目から選び、<u>第1位から第3位までの順に</u>、項目の番号を口の中に記入してください。

第1位	第2位	第3位	
-----	-----	-----	--

- 1 生活を送るために必要な収入があること
- 2 仕事と生活とのバランスが取れていること
- 3 仕事にやりがいや充実感があること
- 4 まちの企業(お店や町工場など)が元気で活力があること
- 5 地域での買い物が便利なこと
- 6 まちに区外から人が訪れたくなる魅力があること

Ⅳ 環境の分野についておたずねします

問7 次の(1)から(7)までの各質問について、あなたの<u>実感に最も近いもの1つ</u>に〇を付けてください。(**Oはそれぞれ1つずつ**)

	感じない			>	感大 じい るに	わからない
(1)お住まいの地域の商業施設や公共施設が、バリアフリーの 面から、だれもが使いやすいと思いますか? ※バリアフリーとは、障がい者や高齢者が生活をする上で支障がないよ う、建物の段差等を解消することを指します。	1	2	3	4	5	0
(2)お住まいの地域には、困っている人を見かけた時に、声を掛けたり協力したりしやすい雰囲気があると感じますか?	1	2	3	4	5	0
(3)お住まいの地域は交通の便が良いと感じますか? ※ここでの交通には、交通機関、自転車、自動車や徒歩での移動などを含みます。	1	2	3	4	5	0
(4)お住まいの地域のまちなみ(景観・緑など)は良いと感じますか?	1	2	3	4	5	0
(5)お住まいの地域で、生活する上での不快さを感じますか? ※ここでの不快さには、放置自転車、ポイ捨てなどを含みます。	1	2	3	4	5	0
(6)あなたは、節電やごみの減量など、地球環境に配慮した生活をしていると思いますか?	1	2	3	4	5	0
(7)お住まいの地域が、バリアフリーの状況や交通の便、まちな みの良さ、快適さ等の点から総合して暮らしやすい生活環 境であると感じますか?	1	2	3	4	5	0

問8 あなたの<u>幸せにとって特に重要だと思うものを</u>下の選択項目から選び、<u>第1位から第3位までの順に</u>、項目の番号を□の中に記入してください。

第1位	第2位		第3位	
-----	-----	--	-----	--

- 1 地域の商業施設や公共施設が、だれでも使いやすいこと
- 2 困った人に声を掛けたり協力したりしやすい雰囲気が地域にあること
- 3 地域の交通の便が良いこと
- 4 地域のまちなみ(景観・緑など)が良いこと
- 5 地域に放置自転車やポイ捨てなどによる不快さがないこと
- 6 節電やごみの減量など地球環境に配慮した生活をすること

V 文化の分野についておたずねします

問9 次の(1)から(7)までの各質問について、あなたの<u>実感に最も近いもの1つ</u>に○を付けてください。 (**Oはそれぞれ1つずつ**)

	感じない	-			感大 じい るに	わからない
(1)興味・関心のあることに取り組むことができていると感じますか?	1	2	3	4	5	0
(2)生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じますか? ※生涯にわたって学習できる環境とは、図書館や学習施設、スポーツ施設など、だれもが利用できる施設が整備され、学びやスポーツなどができるような環境のことを指します。	1	2	3	4	5	0
(3) 荒川区の文化や特色に愛着や誇りを感じますか?	1	2	3	4	5	0
(4)お住まいの地域の方と交流することで充実感が得られている と感じますか?	1	2	3	4	5	0
(5)お住まいの地域に頼れる人がいると感じますか?	1	2	3	4	5	0
(6)お住まいの地域に、文化や言語が異なる人々への思いやり や寛容さがあると感じますか?	1	2	3	4	5	0
(7)充実した余暇·文化活動や地域の方とのふれあいのある生活が送れていると感じますか?	1	2	3	4	5	0

問10 あなたの<u>幸せにとって特に重要だと思うものを</u>下の選択項目から選び、<u>第1位から第3位までの順に</u>、項目の番号を口の中に記入してください。

第1位	第2位		第3位	
-----	-----	--	-----	--

- 1 興味・関心のあることに取り組むことができていること
- 2 生涯にわたって学習できる環境があること
- 3 地域の文化や特色に愛着や誇りを感じること
- 4 地域の人との交流があること
- 5 地域に頼れる人がいること
- 6 文化や言語が異なる人々への思いやりや寛容さが地域にあること

VI 安全·安心の分野についておたずねします

問11 次の(1)から(7)までの各質問について、あなたの<u>実感に最も近いもの1つ</u>に○を付けてください。(**Oはそれぞれ1つずつ**)

	感じない				感大 じい るに	わからない
(1)お住まいの地域で、犯罪への不安を感じますか?	1	2	3	4	5	0
(2)お住まいの地域で、自動車や自転車などの交通事故の危険を感じますか?	1	2	3	4	5	0
(3)家庭や学校・職場などで、転倒、転落、落下物などの危険を感じますか?	1	2	3	4	5	0
(4)災害(地震·火災·風水害)に対する備えを十分にしている安心感がありますか?	1	2	3	4	5	0
(5)災害時に近隣の人と助け合う関係があると感じますか?	1	2	3	4	5	0
(6)お住まいの地域は災害に強いと感じますか?	1	2	3	4	5	0
(7)お住まいの地域は犯罪や事故、災害などの点から総合して安全だと感じますか?	1	2	3	4	5	0

問12 あなたの<u>幸せにとって特に重要だと思うものを</u>下の選択項目から選び、<u>第1位から第3位ま</u>での順に、項目の番号を□の中に記入してください。

第1位	第2位		第3位	
-----	-----	--	-----	--

- 1 犯罪への不安がないこと
- 2 交通事故の危険がないこと
- 3 転倒・転落・落下物などの危険がないこと
- 4 災害に対する備えがあること
- 5 災害時に近隣の人と助け合う関係があること
- 6 地域が災害に強いこと

I~VIすべての分野についておたずねします

問13 次の6つの分野(I ~Ⅵ)について、<u>あなたの幸せにとって重要だと思う順</u>に、記入欄に順位 (1~6位)を記入してください。

分野	概要	記入欄
I 健康·福祉	心や体の健康、健康を維持するための環境、福祉サービス などについて	
Ⅱ 子育て·教育	家庭における子育て、子どもの知識・技能や社会性等の成 長、地域の子育て環境などについて	
Ⅲ産業	収入やワークライフバランス(仕事と生活の調和)、地域経 済・まちの魅力などについて	
Ⅳ 環境	バリアフリーの状況、交通の便、まちなみの良さ、快適さ、地 球環境に配慮した生活などについて	
V 文化	余暇、生涯学習環境、地域文化への愛着や地域交流など について	
VI 安全·安心	犯罪・事故・災害に対する安全や安心などについて	

問14 あなたは、幸せだと感じますか?あなたの<u>実感に最も近いもの 1 つ</u>に〇を付けてください。 (**Oは1つだけ**)

感じない				感大 じい るに	わからない
1	2	3	4	5	0

問15	あなた	との幸せにとって重要	とだと思うことは何ですか? <u>次の欄に</u>	こ自由にご記入ください。
問16	あなた	とにとって不幸だと感	じることや、生活をしていくうえで不	安だと感じることがありましたら、
	<u>次の</u> 権	闌に自由にご記入くた	<i>ごさい。</i>	
問17	珥 左/	りなかたのし仕に撃	響を与えるような出来事があった力	こけ 次の場に白巾にご言えど
D] <i> </i>	がない。	ののなたの人生に必	昔で子んるよりは山木争がのりにん	」は、 <u>火♥/㈱ 〜日田 〜〜に人</u> √/〜
記	!入例)	その出来事は、 いつ起きましたか?	どのような出来事が ありましたか?	それによって どう感じましたか?
		○年前	子どもが卒業した	安堵した
		○か月前 ○日前	→ 就職が内定した転倒して、怪我をした	→ 嬉しかった 怖くなった
	その出	出来事は、	どのような出来事が	それによって
			+u+ı + ı. o	
U	いつ起き	きましたか?	ありましたか?	どう感じましたか?
U	ハつ起き	きましたか? ▼ 	めりましたか?	どう感じましたか? ▼
U	いつ起き	きましたか? ▼	めりましたか?	どう感じましたか? ▼
C	いつ起き	きましたか?	めりましたか`? ▼	どう感じましたか? ▼
C	いつ起き	きましたか? ▼ →	めりましたか`?	どう感じましたか? ▼

あなたご自身についてお答えください

最後に、お答えいただいた「あなた」ご自身のことについておたずねします。

これまでお答えいただいたことを統計的に分析するために必要なものですので、ぜひ、ご記入く ださい。 問18 あなたの性別を教えてください。(**Oは1つだけ**) 男性 女性 1 2 問19 あなたの年齢は次のうちどれですか。(**〇は1つだけ**) 1 20~24 歳 2 25~29 歳 3 30~34 歳 4 35~39 歳 8 55~59 歳 5 40~44 歳 6 45~49 歳 7 50~54 歳 60~64 歳 10 65~69 歳 11 70 ~74 歳 12 75~79 歳 9 13 80 歳以上 問20 あなたが現在お住まいの地域はどこですか。(Oは1つだけ・[]内に丁目を記入) 2 荒川[]丁目 3 町屋[]丁目 1 南千住[]丁目 東尾久[]丁目 5 西尾久[]丁目 6 東日暮里[]丁目 4 7 西日暮里「「丁目 問21 あなたが荒川区にお住まいになって通算何年になりますか。(**〇は1つだけ**) 2 1~2年 3 3~4年 4 5~9年 1 1年未満 5 10~14年 6 15~19年 7 20年以上 問22 あなたのお住まいは次のどれにあたりますか。(**〇は1つだけ**) 1 持ち家(一戸建て) 2 持ち家(集合住宅) 3 借家(一戸建て) 4 借家(集合住宅) 5 寮·社宅 6 その他()

問23	あなたのご職業は次のうちる ※複数の職がある場合は、主と				
1	自営業主 ※1	2	正規の職員、	従業員	
3	会社などの役員	4	労働者派遣事	事業所の派遣社員 ※2 ┿雇われている人	
5	家族従業者 ※3	6	パート、アルバ	バトなど ※4	
7	学生	8	専業主婦、専	業主夫	
9	無職	10	その他()	
%1 %2 %3 %4	労働者派遣事業所の派遣社 家族従事者とは、商店など自	員とは、 営業主の	労働者派遣法に の家族で、その自	どを含む)や自由業の人を指します。 基づいて派遣されている人を指します。 営業に従事している人を指します。 競員なども含みます。	
問24		日の- :、次の	-日あたりの平)うちのどれで	平均的な就業時間(休憩時間は除 ですか。 (Oは1つだけ)	
1	4 時間未満		2	4~5 時間	
3	6~7 時間		4	8~9 時間	
5	10~11 時間		6	12 時間以上	
問25	問 23 で「9 無職」とご回答 現在の状況は次のどれに当	•			
1	仕事を探している		2	仕事を探していない	
3	その他()	
問26	あなたに配偶者はいらっし	ゃいます	ナか。 (Oは1	つだけ)	
1	現在、配偶者がいる(届出	ぱの有無	に関わらず、お答え	えください)→問27にお進みください	
2	結婚していたが、離婚·死別等で現在は配偶者がいない →問 28 にお進みください				
3	結婚したことはない →問	28 I= J	お進みください		

問27	配偶者がいらっしゃあなたの配偶者のご※複数の職がある場合	識業は次のう	うちどれですか。		(け)	
1	自営業主 ※1	2	正規の職員、	従業員		
3	会社などの役員	4	労働者派遣	事業所の派遣を	土員 ※2-	-雇われている人
5	家族従業者 ※3	6	パート、アルバ	ベイトなど ※4		
7	学生	8	専業主婦、耳	厚業主夫		
9	無職	10	その他()	
*1 *2 *3 *4	労働者派遣事業所の 家族従事者とは、商品)派遣社員とは、 ちなど自営業主	労働者派遣法 の家族で、その	こ基づいて派遣され 自営業に従事して「	れている人を いる人を指し	を指します。
問28	あなたの世帯全体の ※社会保険料や所得			含めておよそどの	くらいです	か。(Oは1つだけ)
1	100 万円未満		2	100 万円以	上 200 万	7円未満
3	200 万円以上 40	00 万円未満	4	400 万円以	上 600 万	7円未満
5	600 万円以上 80	00 万円未満	6	800 万円以	上 1,000	万円未満
7	1,000 万円以上					
問29	あなたの家族構成に ※同居の状況について			、(Oは1つ)	だけ)	
1	一人暮らし		2	夫婦のみ		
3	親・子(二世代家)	族)	4	親・子・孫(ヨ	三世代家族	疾)
5	その他()		
問30	問30 お子さんがいらっしゃる方におたずねします。 お子さんの年齢について、当てはまるものをすべて選んでください。 ※例えば、0歳と2歳のお子さんがいらっしゃる場合は「1」、1歳と6歳のお子さんがいらっしゃる場合は、 「1」と「3」を選択してください。同居・別居に関わらず、お答えください。					
1	0~2歳	2 3~5 前	裁 3	6~8 歳	4	9~11 歳
5	12~14 歳	6 15~1	7歳 7	18~19 歳	8	20 歳以上

問31	外国人住民の皆様の意向や生活意識などを把握させていただくため、	外国籍の方は次の
	欄に○をお付けいただきますようお願いします。	

問32 外国籍の方におたずねします。

日本にお住まいになって通算何年になりますか。

- **2** 1~2年 3 3~4年 1 1 年未満
- 4 5~9年 5 10 年以上

以上でアンケートは終了です。ご協力いただき誠にありがとうございました。

以下のいずれかの方法で、平成25年10月28日(月)までに、返信してください。

□ 郵送でご回答いただける場合

同封した返信用封筒に入れて、郵便ポストにご投かんください。(切手は不要です) 黄色の冊子は返信不要です。

□ インターネット(電子申請)でご回答いただける場合

次の①か②の方法で回答ページにアクセスしていただき、この調査票の表紙に記載されてい る利用者IDとパスワードを入力して、手順に沿って回答してください。

※インターネットで回答いただける場合には、郵送での調査票の返信は不要です。

- ①荒川区ホームページ(http://www.city.arakawa.tokyo.jp/)にアクセスして、 トップページの下部にある 荒川区民総幸福度GAH に関するアンケート調査 をクリックしてください。
- ②携帯電話·スマートフォンの場合は、右記の QR コードを読み取り、 アクセスしてください。



荒川区民総幸福度(GAH)に関する区民アンケート調査 集計結果

2014年 (平成26年) 3月発行

発行: 荒川区 総務企画部 総務企画課 東京都荒川区荒川2-2-3 電話 03-3802-3111(代表)